

CSR（企業の社会的責任）への取り組みについて

令和元年 5 月 21 日
川西航空機器工業株式会社
代表取締役社長
小寺 久志

1. CSR の定義

CSR(Corporate Social Responsibility 企業の社会的責任)とは、収益を上げ、配当を維持し、法令を遵守するだけでなく、人権に配慮した適正な雇用・労働条件・ステークホルダーへの適切な対応、環境問題の配慮、地域社会への貢献等、企業が果たすべき責任を言う。

近年では気候変動や貧困増大などの課題を背景に、社会の持続可能性＝サステナビリティへの貢献が重視されている。

2. CSR の推進

(1) 基本的な考え

「共存・共栄」「創造・熱意」「挑戦・変化」を経営理念とし、CSRの基本である「社会の持続可能性への責任」を果たすことを宣言している。

(2) 推進活動

① 推進体制

責任者：社長 小寺 久志、進捗管理：平野 直樹 専務取締役
推進事務局：総務部 加藤龍雄

② 推進活動

a. 環境への貢献

- ・ ISO14001 の認証継続と環境活動の継続的改善の実施。
認証機関：JQA 認証番号：JQA-EM4757 (2005.5 取得)
- ・ チャレンジ 25 宣言（地球温暖化防止 環境省登録）の推進。
ハード面：照明/空調の効率化、製造現場改修、太陽光発電の導入。
ソフト面： グリーンさくら購入、エコカーシェアリングの活用、社員教育、エコ通勤、消灯、クールビズ/ウォームビズの実施、節水、ペーパーレス。
- ・ 環境月間を中心にした地域住民への環境奉仕活動。
工場周辺の掃除
工場の空地への植林（食堂の外）

b. 人権啓発と障がい者雇用拡大

- ・ 人権尊重の精神に則り、要員が人権問題を正しく理解し、人権を尊重しあう健全な職場づくりを推進し、「いきいきと働ける職場づくり」「新たな価値の創造」を教育し実現して行く。
- ・ 障がい者の雇用機会を拡大
障がい者雇用促進法に基づき、障がい者雇用の採用活動を推進する。

c. 社会貢献活動

- ・ 近隣小学校生徒等招待による企業活動紹介（ものづくりを通しての発想力、創造力、感性を養う）
- ・ 地域中小ベンチャー企業への技術指導 異業種交流による新たな市場検討
- ・ 本社工場近隣の清掃活動実施

以上